

令和4年度取組概要

1. 空き家なんでも相談会・セミナー
2. 空家等所有者への働きかけ
3. 課題検討部会
4. その他

1

1. 空き家なんでも相談会・セミナー

○R4開催方針のポイント

- ・5月、8月、1月に県内全域で開催
- ・8月は空き家対策強化月間とし、積極的な広報活動を実施
- ・県下一斉同時開催ではなく、地域ごとの有効なタイミングで開催
- ・相談会は完全予約制
- ・空き家に関する啓発活動を実施
（自治会等の地域を対象としたセミナーの開催等）

年間39回の開催計画（R4. 2協議会）

○実績

	実施回数	参加件数
相談会	32回	109件
セミナー	13回	89名

※7会場は相談がなかったため未開催。

2

○地域ごとの実績

	相談会（回）	相談実績（件）	件／回
和歌山市	6	49	8.17
海草	2	9	4.50
那賀	4	13	3.25
伊都	4	5	1.25
有田	4	6	1.50
日高	5	8	1.60
西牟婁	2	5	2.50
東牟婁	5	14	2.80
合計	32	109	3.41

3

○これまでの実績（H30～R4）

	相談会（回）	相談実績（件）	件／回
H30	21	141	6.71
R1	42	130	3.10
R2	28	113	4.04
R3	21	83	3.95
R4	32	109	3.41
合計	144	576	4.00

相談会を開始したH30年度は、1回あたり平均6件程度で相談件数が多い。以降は、4件程度となっている。

4

○成果の大きかった広報

開催日時・場所	参加人数	広報と特徴
8/19（金） 和歌山市 勤労者総合センター	セミナー 8人 相談 10件	補助金の募集とあわせて周知したことで、参加者が増加
9/3（土） 串本町文化センター	セミナー 11人 相談 3件	自治会へのDMを行ったことにより、4区長がセミナーに参加

○今後、検討すべき課題

効果的な広報

- 時期や方法等について検討が必要

事前準備

- 予約を受けた際に確認する内容や持参を依頼する資料の統一
- 当日受付時に資料及び相談内容を確認し、事前に相談シートに記載

等
5

2. 空家等所有者への働きかけ

○利用可能な空き家の掘り起こし

リーフレット配布について

- ・空き家だけでなく居住など利用している建物の所有者等に対して、リーフレットを試行的に戸別郵便送付等を実施

①令和3年度

R3. 12月～ 海南市、橋本市高野口町にて全戸配布（約2.8万通）

②令和4年度

R4. 6月～ 御坊市、九度山町、美浜町、みなべ町等で広報紙に同封（約3万通）

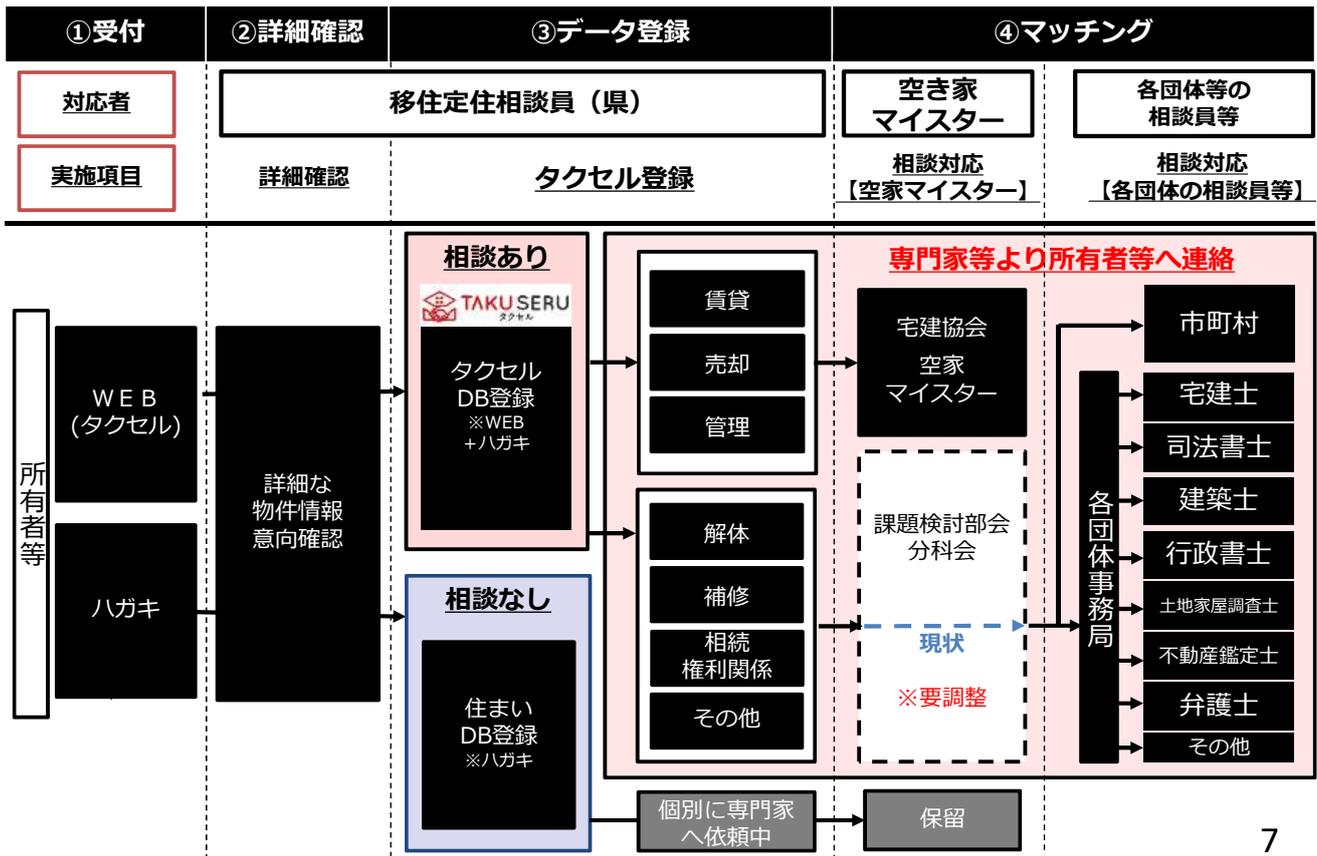
R4. 11月～ 有田市、湯浅町、印南町にて全戸配布（約1.8万通）

和歌山市、田辺市、かつらぎ町、串本町は一部地域配布（約2万通）



※市町村、振興局、
空き家協定団体、
金融機関窓口等でも配布

利用可能な空き家の掘り起こし（相談対応・解決先紹介までのフロー図）



①令和3年度：リーフレット回収状況

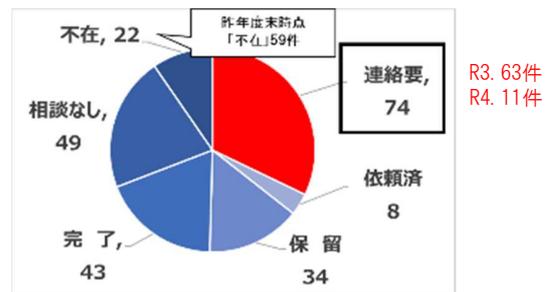
配布：28,088通 海南市 21,771通、橋本市高野口町 6,317通
回収：230通（回収率：0.85%）

1-1. 相談者の回答割合（N:230）

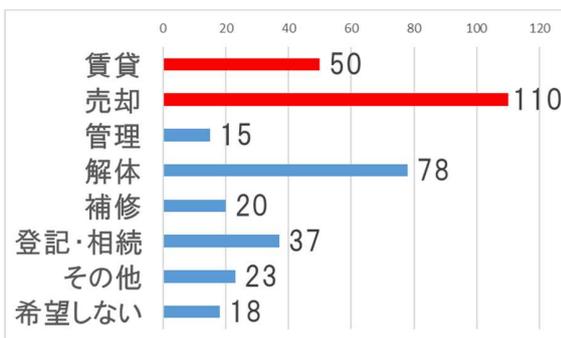


詳細ヒアリング実施

2-1. 相談者の意向詳細（N:230）



1-2. 相談者の意向（N:230）※複数回答



2-2. 相談者の意向詳細（連絡要:74）



②令和4年度：リーフレット回収状況（R5.1月末時点）

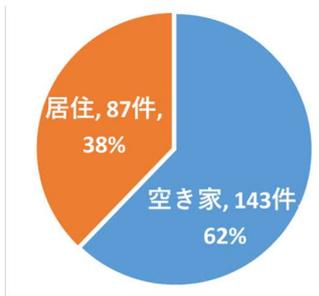
○広報紙等同封：34,750

回収：36通（回収率：0.01%）

○戸別郵便：39,727

回収：262通（回収率：0.7%）

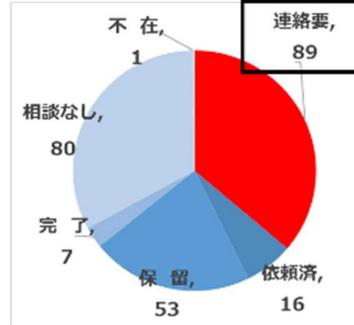
1-1. 相談者の回答割合（N:246）



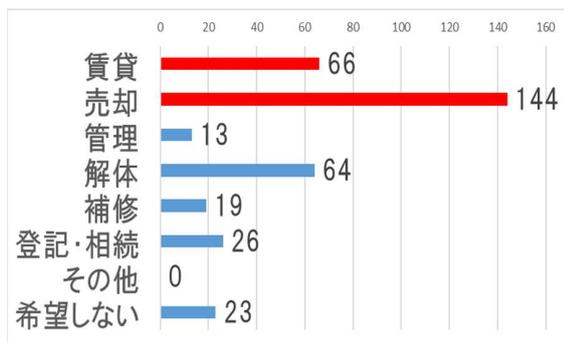
詳細ヒアリング実施



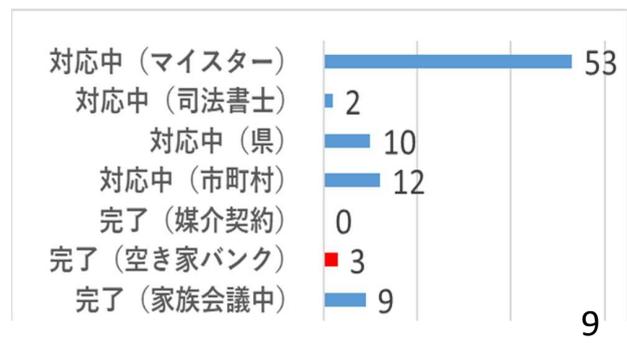
2-1. 相談者の意向詳細（N:246）



1-2. 相談者の意向（N:246）※複数回答



2-2. 相談者の意向詳細（**連絡要:89**）



3. 課題検討部会の開催概要

○第1回 開催概要

開催日時 令和4年7月27日（水）14:00～16:00

開催場所 和歌山県民文化会館 大会議室

部会長 印南町 白石企画産業課長

副部会長 海南市 藤田都市整備課長

田辺市 音窪建築課長

アドバイザー 平田委員、藤田委員、木村委員

担当市町村 和歌山市、海南市、橋本市、御坊市、田辺市、九度山町、広川町、由良町、印南町、那智勝浦町

（計10市町）

- 議題
- ・ 未解決事例の分析について
 - ・ 空き家対策に係る専門家との連携
 - ・ 自治会等地域向けセミナー（啓発活動）

地域ごとに分科会を開催

- ・ 未解決となっているポイントの整理、未解決としないための取組を検討
- ・ 専門的な相談内容にも効率的に対応していく体制を検討

○分科会 開催概要

空き家対策の取組の未解決事例及び相談対応について、意見交換等を実施

和歌山・海草（3） 那賀（2）、伊都（4）	10月27日 那賀振興局
有田（4）、日高（7）	11月 8日 有田振興局
西牟婁（3） 東牟婁串本（3）、新宮（4）	11月 1日 串本建設部

未解決事例について

- ・所有者と連絡がとれない状況が未解決につながる
- ・相続が解決・未解決の分かれ目となる場合が多い



相続手続きの啓発
空き家予備軍や地域への啓発

相談対応について

- ・相談会の実績が少ない地域は、随時相談対応できる体制
- ・WEBを活用し、最寄りの会場で該当地域の相談員に相談できる体制
- ・相談会やセミナーの広報強化
- ・行政担当者から専門家に相談できる体制

11

○第2回 開催概要

開催日時	令和5年1月23日（月）14:00～16:00
開催場所	和歌山県自治会館 3階 304会議室
部会長	印南町 白石企画産業課長
副部会長	海南市 藤田都市整備課長 田辺市 音窪建築課長
アドバイザー	平田委員、藤田委員（web）、木村委員
担当市町村	和歌山市、海南市、橋本市、御坊市、田辺市、 九度山町、広川町、由良町、印南町、那智勝浦町（欠席） （計10市町）
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会報告について ・相談会の取組について ・次年度の取組検討・提案について



未解決事例への対応

- ・専門家と行政が連携した解決策の検討

相談会の取組

- ・空き家の発生予防に向けた啓発セミナーの開催
- ・WEBを併用した相談会の開催

12

4. その他

○今年度の主な取組結果

- 空き家対策に関する新規制度説明会を開催
 - ・建築士会の相談員等を対象に、県内3会場で既存住宅状況調査補助金、特定空家等の判定基準の改正に関する説明会を開催
- 湯浅町が特定空き家の行政代執行を実施
 - ・田辺市に次いで県内2例目の空家法に基づく行政代執行
- 市町村の各種空き家対策事業において、国費を積極的に活用
 - ・R4年度は24市町村で活用（R5年度は25市町村が活用の意向）
- 空き家の活用体制強化
 - ・利用可能な空き家の掘り起こし

○個別分科会 開催概要

空家等所有者への働きかけ（リーフレット配布）による相談対応に関する検討分科会（海南市）を開催

開催日時	令和4年6月3日（金）13:30～16:00
開催場所	海南市役所 3階 会議室
出席者	県 移住定住推進課、わかやま移住定住支援センター、海草振興局地域課、建築住宅課 海南市（オブザーバー：田辺市、印南町） 建築士会、司法書士会、宅地建物取引業協会
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・対応状況について ・個別事例の対応協議について ・課題に対する運用の見直し・今後の対応について

相談の段階ごとに対応を検討

- ・意向確認、具体的な相談、対応困難な相談等、段階に応じたアプローチ
- ・専門家、行政（市・県）の役割等